

小平市

学 校 名	小平市立小平第十三小学校
コーディネーター数	7人
ボランティア数	70人

□ 活動の概要

本校では、子供たちがよりよい学校生活を送ることができるように、学校の依頼を受けて支援している。学校支援ボランティアには7つのグループがあり、地域ボランティア 40名、保護者ボランティア 29名が活動している。

- ①学習ボランティア・・・学習の支援、校外学習の引率。
- ②図書ボランティア・・・本の整理や修理。季節ごとの飾り付け。
- ③グリーンボランティア・・・玄関付近を中心に四季折々の花植え。草取り、水やり等の手入れ。
- ④ランチルームボランティア・・・季節ごとのテーブルの飾り付け。クリスマスツリー装飾。
- ⑤環境ボランティア・・・用務員さんと学校内の設備、備品の補修、清掃。
- ⑥ふれあいパトロール・・・登下校時、子供の安全見守りと声かけ。
- ⑦芝生サポーター・・・FC東京グランドキーパーの指導を受けながら芝刈り等の手入れ。

※全面芝生の校庭なので、2学期の運動会では子供たちはみな裸足で競技に参加している。

□ コーディネーターの役割

学校と地域をつなぐパイプ役として、学校と学校支援ボランティアとの連絡調整、総合的な学習の時間や学校行事などにおける必要な人材のコーディネート、学校支援ボランティア養成講座の企画・運営などを行っている。

□ 活動上の工夫や配慮

①取組を開始した経緯

近隣市での事件を契機に、当時の校長先生の「地域のみなさんの力を学校に」というひと声で、安全の見守りとあいさつ運動が始まった。顔の見える関係づくりでふれあいパトロールが立ち上り、現在は7つのグループで活動している。

②児童とボランティアのふれあい

顔の見える関係づくりということで、5月には全校朝会で「児童との顔合わせ」、2月には全校集会で「感謝のつどい」に参加している。「感謝のつどい」では、子供たちからボランティアの各グループに感謝の手紙をもらい、子供たちの笑顔に元気づけられている。また、環境整美委員の子供たちといっしょに学校花壇に花を植えている。

③広報

「ボランティアのつどい」を年3回行い、先生、地域、保護者で予定確認、情報交換をしている。また「ボランティア通信」を年3回発行している。

□ 活動の成果や感想

地域の有志の方によるふれあいパトロールの活動から始まった本校のボランティア活動は、現在では市の小平地域教育サポート・ネット事業として、いくつかのグループに分かれて活動を行っている。「できる人が、できることを、できるときに」をモットーに活動を続けてきた。多くの方のご協力でさまざまな活動ができるようになり、十三小学区に暮らす人たちの交流の輪も広がった。保護者ボランティアとして関わってくださった方が、お子さんの卒業後も地域ボランティアとして関わり続けてくださり、つながりは途切れることなく続いている。

一人一人の力は小さくとも、たくさんの方が関わることでその力は大きくなる。子供たちを取り巻く環境は年々変化しており、学校を中心とした教育環境を整えるために、より多くの方にご協力いただきたいと思います。

